



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-5550-7062
聖路加国際病院 リハビリテーション科 加藤 渉

【研究責任者】

聖路加国際病院 リハビリテーション科 加藤 渉

経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）を受けられた方を 対象としたせん妄に関する研究

1.研究の対象

2020年10月～2022年4月までに、当院で経カテーテル的大動脈弁置換術を受けられた方のうち、術前にリハビリオリエンテーションを受けられて、身体機能を計測した方を対象としております。

2.研究の目的・方法

せん妄とは、身体疾患や薬の影響で、一時的に意識障害や認知機能の低下が起こることを指します。周囲の状況がわからなくなる、幻覚、妄想などの症状をきたします。高齢者の方が発生率が高く、術後の回復を阻害する要因となっています。今回は、経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）を実施した患者さんの医療記録を参照し、どういった対象の方が発症しやすいか検討し、今後のリハビリ進行の一助にすることを目的としています。

この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年9月30日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります

《情報》

ID、年齢、性別、術後せん妄検査、在院日数、合併症の有無、膝伸展筋力、バランス能力検査、基本チェックリスト、転帰先、血液検査、介護保険の取得の有無 等

《試料》

なし